

平成23年第1回定例会

斑鳩町議会会議録

平成23年3月18日

午後3時15分 開議

於 斑鳩町議会議場

1, 出席議員 (14名)

1番	宮崎和彦	2番	小林誠
3番	中川靖広	4番	吉野俊明
5番	伴吉晴	6番	紀良治
7番	嶋田善行	9番	中西和夫
10番	浦野圭司	11番	飯高昭二
12番	辻善次	13番	里川宜志子
14番	木澤正男	15番	木田守彦

1, 欠席議員 (0名)

1, 出席した議会事務局職員

議会事務局長	藤原伸宏	係長	安藤容子
--------	------	----	------

1, 地方自治法第121条による出席者

町長	小城利重	副町長	池田善紀
教育長	栗本裕美	総務部長	清水建也
総務課長	乾善亮	総務課参事	吉田昌敬
企画財政課長	西川肇	税務課長	加藤恵三
福祉課長	佐藤滋生	福祉課参事	清水修一
国保医療課長	西巻昭男	国保医療課参事	寺田良信
健康対策課長	西梶浩司	環境対策課長	栗本公生
都市建設部長	藤川岳志	建設課長	今西弘至

観光産業課長	川端伸和	都市整備課長	加藤保幸
会計管理者	野崎一也	教委総務課長	植村俊彦
生涯学習課長	黒崎益範	上下水道部長	谷口裕司
上水道課長	清水孝悦	下水道課長	上田俊雄

1, 議事日程

日程 1. 建設水道常任委員長報告について

日程 2. 厚生常任委員長報告について

日程 3. 総務常任委員長報告について

日程 4. 予算決算常任委員長報告について

日程 5. 広報発行常任委員会の閉会中の継続審査について

追加日程 1. 同意第 8号 斑鳩町教育委員会委員の任命について同意を求めることについて

追加日程 2. 発議第 1号 奈良社会保険病院の公的機関としての存続のため、公的存続法の早期成立を求める意見書について

追加日程 3. 発議第 2号 医師、看護師、介護職員の大幅増員と夜勤改善で安全・安心の医療・介護を求める意見書について

1, 本日の会議に付した事件

議事日程に同じ

(午後 3 時 1 5 分 開議)

○議長 (中西和夫君) ただいまの出席議員は 1 4 名で、全員出席であります。よってこれより本会議を再開いたします。

まず初めに、このたび、東北地方太平洋沖地震において被災されました皆様に、心よりお見舞いを申し上げます。現在、不幸にも数多くの方が亡くなられたとの報道がされております。それらの方々に対しまして衷心より哀悼の意を表しますと共に、なお行方不明となられました方々が一日も早く救助されますことをお祈り申し上げたいと思えます。

それでは、本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、開会初日に決定したとおりであります。これに従い議事を進めてまいります。

まず、日程 1、建設水道常任委員長報告について、建設水道常任委員長の審査結果報告を求めます。10番、浦野委員長。

○建設水道常任委員長 (浦野圭司君) 皆さん、こんにちは。

それでは、建設水道常任委員会委員長報告をさせていただきます。

建設水道常任委員会は、去る 3 月 9 日、全委員出席のもと開催されました。

初めに、本会議からの付託議案であります (1) 議案第 4 号 斑鳩町景観条例の一部を改正する条例についてを議題とし、理事者より、平成 23 年度より斑鳩町景観計画を運用をすることに伴い、現行の斑鳩町景観条例の一部を改正するもので、1 つとして、良好な景観形成に関する基本理念を定める内容に改正する、2 つとして、景観計画区域を、自然、田園、歴史及び市街地景観区域の 4 つに区分する、3 つとして、斑鳩町景観審議会を設置していくとの説明がありました。これに対して委員より、景観審議会の目的について等の質疑があり、一定の答弁がされました。その後お諮りいたしましたところ、満場一致で原案どおり可決することに決しました。

次に、(2) 認定第 1 号 町道認定についてを議題とし、理事者より、町内の 1 2 路線について認定していくとの説明がありました。これに対して委員より、寄附を受けた道路の町道認定の基準について質疑があり、一定の答弁がされました。その後お諮りいたしましたところ、満場一致で原案どおり可決することに決しました。

次に、継続審査案件であります (1) 都市基盤整備事業に関することについて。その 1 つ目に、公共下水道事業に関することについてを議題とし、理事者より、公共下水道

工事の進捗工事は順調であること、また公共下水道接続状況については、申請受付総数は、2月末現在2,235件で、平成22年度のこれまでの増加件数は212件、また接続率は62.5%であるとの報告がありました。これに対して委員より、1つとして、公共下水道接続の実態と予算の立て方について、2つとして、岡本幹線ルートの変更について質疑があり、一定の答弁がされました。

次に、2つ目の都市計画道路の整備促進に関することについてを議題とし、理事者より、いかるがパークウェイの稲葉車瀬区間の白山神社付近道路改良工事については、工事発注に向けた関係機関協議が進められていること、また岩瀬橋から三室交差点区間については、三室交差点の計画がまとまり警察との協議が実施される。都市計画道路法隆寺線の国道取り付け口地権者の方との交渉については、事前委員会後進展はないことの報告がありました。これに対して委員より、1つとして、いかるがパークウェイの三室交差点計画について、2つとして、交差点計画図面を当委員会に提出することについて等の質疑があり、理事者より、住民説明会等で提出した計画図面については委員会に提出していくとの答弁がありました。

次に、3つ目のJR法隆寺駅周辺整備事業に関することについてを議題とし、理事者より、駅北側5号線の地権者の方々との交渉は引き続きしていく。駅南側の交番設置敷地から出土した石炭殻の廃棄費用については、予備費から1,457万8,000円を充用していくとの報告がありました。これに対して委員より、駅南口広場との接続道路計画についての地元説明会で使用された図面が当委員会でも提出されているのか等の質疑があり、一定の答弁がされました。

継続審査案件3件については、一定の審査を行ったということで終わりました。

次に、各課報告事項について、1つとして、公園、広場の維持管理について報告があり、これまで自治会等の管理であったが、これからは行政が主体で安全管理をしていくとの報告がありました。これに対して委員より若干の質疑があり、一定の答弁がされています。

次に、2つとして、桜祭能開催について、4月3日にいかるがホールにて開催するとの報告がありました。これに対して委員より、これらの開催に要する費用と入場者の実態について質疑があり、一定の答弁がされています。

次に、その他の報告で、鳥インフルエンザについて、本年2月28日に五條市養鶏場で鳥インフルエンザが発見されたが、県の県内全域死亡野鳥検査で、これまですべて陰

性であること、また町内で発生した場合を想定して対策を講じていること、2つとして、県の道路事業である天理斑鳩線の地権者の方1名と2月16日に契約が完了したこと、残りの2名の方とは、今後も町も協力して交渉を進めていくとの報告がありました。

次に、その他の事項で各委員にお尋ねしましたところ、町内で新しく農業に従事したい希望者がおられるが、アドバイスを受けることが出来るのか等の質疑があり、一定の答弁がされました。

以上が当委員会の審議内容の概要です。詳細につきましては、会議録をご参照いただけますれば幸いです。ご清聴ありがとうございました。

○議長（中西和夫君） 次に、日程2、厚生常任委員長報告について、厚生常任委員長の審査結果報告を求めます。12番、辻委員長。

○厚生常任委員長（辻 善次君） それでは、去る3月10日、全委員出席のもと厚生常任委員会を開催しましたので、その概要をご報告いたします。

まず初めに、本会議からの付託案件であります議案第2号 斑鳩町老人医療費助成条例の一部を改正する条例についてを議題とし、理事者の報告を求めたところ、奈良県の老人医療費助成事業が本年度で廃止され、この県事業の対象者として実施している医療費資金貸付制度の貸し付け対象者から外れることから、その制度において不適正な行為があった者に対する取り扱い等についての規定を削除する改正を行うとのことでありました。委員に質疑、意見を求めたところ、精神関係の医療費助成について質疑があり、理事者から一定答弁がされ、本案については当委員会として満場一致で可決することに決しました。

次に、議案第3号 斑鳩町心身障害者医療費助成条例の一部を改正する条例について、理事者の説明を求めたところ、奈良県の心身障害者医療費助成事業において、他の都道府県で交付された療育手帳を受けている方が奈良県の療育手帳の交付申請をした場合、他の都道府県での療育手帳を奈良県の療育手帳とみなし、転入時までさかのぼって心身障害者医療費助成の対象とする改正を行いたいとの説明を受けました。委員に質疑、意見を求めたところ、身体障害者手帳と療育手帳の区分、違い等について質疑があり、理事者から一定の答弁がされ、本案については当委員会として満場一致で可決することに決しました。

次に、陳情第1号 奈良社会保険病院の公的存続法案の早期成立を求める意見書提出のお願いについてを議題とし、委員に意見を求めたところ、委員から当医院の存続を強

く求める意見であり、本案については当委員会として満場一致で採択することに決しました。また、意見書については、委員会発議をもって最終日に提出することに決しました。

次に、陳情第2号 医師、看護師、介護職員の夜勤交替制労働者の労働条件の改善で、安全・安心の医療介護を求める要望書についてを議題とし、委員に意見を求めたところ、委員から医師、看護師、介護職員の過酷な労働を強いられている状況と安心して治療を受けられる体制をとる意見であり、本案については当委員会として満場一致で採択することに決しました。また、意見書については、当委員会発議をもって最終日に提出することに決しました。

次に、継続審査案件であります環境保全及びごみ減量化・資源化の推進に関することについてを議題とし、理事者の説明を求めたところ、可燃ごみの委託処理の進捗状況について、最終処分場内における可燃ごみの積みかえ作業については、白石畑自治会長より自治会の方に町が講じていこうとする対策を説明していただき、3月6日の自治会総会において、道路整備や交通安全対策、環境対策のほかに自治会要望についても誠意をもって対応することを条件に、最終処分場内での可燃ごみ積みかえ作業、ペットボトルの圧縮作業について合意するとの結論に達したとの連絡を受け、3月7日に自治会長より連絡をいただいたとのことで、早い時期に、衛生処理場周辺自治会、幸前、高安、高安西団地、高安睦自治会の各自治会長に、今後の可燃ごみの考え方等について説明するとのことであります。

また、積みかえ施設の建設については、新年度早々より、仮設を含む積みかえ施設の設計・地質調査等の業務について入札を行い本格的に着手していく旨の報告と、平成21年、22年と5月30日、語呂合わせで「ごみゼロの日」にあわせ開催しているいかるがの里クリーンキャンペーンを、平成23年度は統一地方選挙の年であり、秋ごろに予定している「ゼロ・ウェイストフェスティバル」の開催を計画していることから、これらの事業とあわせて開催したいとの報告があり、委員より、汚水貯留施設についての質疑があり、理事者より一定の答弁がされ、委員会として誠意をもって対応していただくことを要望しています。

次に、各課報告事項の子宮頸がん予防ワクチン等については、さきの一般質問での理事者の答弁以外の報告を求めたところ、小児用肺炎球菌ワクチン及びH i bワクチンの接種後の死亡例が3月4日までに4例あったことから、これらのワクチン接種が一時見

合せとなったことにより、町内の委託医療機関にその対応を依頼した旨の報告と、現在中学3年生の女子で平成22年度中に一度もワクチンを接種していない人への助成を、平成23年度において要綱の一部を改正し実施するとの報告を受けました。

次に、斑鳩町健康増進計画について、その考え方についての報告と、消費者相談を、平成23年4月より生駒郡4町による相談窓口を導入し、窓口を週4回開設し相談機会の充実を図るとの報告があり、委員より、各町の開設時間が違うので統一されるよう要望があり、理事者より各町寄って相談したいとのことでした。

次に、その他について各委員に質疑等を求めたところ、政局が不安定で関連法案が決まらない中、国に対し町村会としてどのように対応をされるのかに対し、早く予算関連法案がどのようなになるのか決断をしていただく処置をしていただきたいという要望はしてまいりたいとの答弁がありました。

また、生き生きプラザの歩行浴室利用状況、歩行浴室の規模等についての意見があり、理事者より一定の答弁がありました。

以上が、開会中に開催いたしました厚生常任委員会の概要です。なお、詳細につきましては会議録をご覧くださいませよう願いたいしまして報告といたします。ご清聴ありがとうございました。

○議長（中西和夫君） 次に、日程3、総務常任委員長報告について、総務常任委員長の審査結果報告を求めます。5番、伴委員長。

○総務常任委員長（伴 吉晴君） それでは、総務常任委員会の審査結果についてのご報告をいたします。

本定例会初日に本会議から付託を受けました議案等の審査を行うため、3月11日、全委員出席のもと委員会を開催いたしました。その審査の概要と結果についてご報告いたします。

まず初めに、本会議からの付託議案であります議案第1号 特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例についてを議題とし、理事者より条例改正の要旨をもって説明がありました。委員から特段質疑はなく、本件についてお諮りしたところ、当委員会としては、満場一致で原案どおり可決すべきものと決しました。

次に、継続審査の斑鳩町における歴史的史跡等の発掘調査、整備保存に関することについてを議題とし、理事者より、斑鳩文化財センターの入館者について一定の説明があ

り、続いて現在開催中である冬季企画展「聖徳太子も見た壁画か？ 法隆寺若草伽藍跡西方の調査出土品展」と題し、先月の2月24日から3月29日までの34日間開催を予定している。この冬季企画展期間中に、当展示会への理解を深めていただくために、3月12日（土）午後1時から、斑鳩町文化財活用センターの樋口センター長による「私のシルクロード調査・バクトリア時代」と題した講演会と、3月27日午後1時半からは、奈良大学の坂井教授による「史跡の整備とまちづくり 中宮寺跡の今後を考える」と題し、中央公民館で歴史講座を開催する予定であるとのことであります。

また、史跡中宮寺跡の整備については、去る2月24日（木）、史跡中宮寺跡整備検討委員会を開催し、発掘調査成果について委員の皆様からご指導、ご助言をいただいたとのことであります。

続きまして、斑鳩町文化財センターのランニングコストについてですが、平成22年度の当初予算で総額666万6,000円を計上し、本年1月末の執行済額は383万8,201円で執行率は57.6%になっております。建物が新しいために執行率が低いものを除きますと、当初予算額として見込んだ額でほぼ執行できている状況であるとの報告を受けました。

委員から、中宮寺跡の発掘調査がもし引き続き必要になった場合の国の補助金はどのようなになるのか、今後の文化財センターのランニングコストでは、今後の見通しについて、常時調温調湿の必要性和電気代について、浄化槽の保守点検及び法定点検についての質疑があり、理事者から一定の答弁がなされました。

次に、各課報告事項として、まず理事者より、第4次斑鳩町総合計画に係る前期実施計画について説明があり、実施計画の概要版を3月15日に全戸配布する予定であるとの報告がなされました。委員から若干の質疑があり、理事者から一定の答弁がなされました。

次に、中央公民館改修工事のうち、平成23年度に計画されているものについて理事者から説明がなされました。委員から、平成23年度の内容は理解出来たが3年間計画の後の2年の計画設計について、可動式パネルの単価についての質疑があり、理事者より一定の答弁がなされました。

次に、第52回斑鳩町町民体育大会の反省、課題及び次の大会に向けての改善点及び反省点の説明があり、大きな変更点として、開会の入場行進の時間を約25分要していたものを10分程度に短縮する。また、大会終了時間を午後4時過ぎから午後3時ぐら

いに検討しているとの報告がなされました。委員から、今、説明を受けた反省点について、住民に対するアンケートを行った上での反省点なのか、町民体育大会実行委員会の開催時期について検討をするべきではないか等の質疑があり、理事者より一定の答弁がなされております。

その他の質疑として、委員から、公民館等での子どもサークル向けマットの導入についての質疑があり、理事者より一定の答弁がなされました。

以上が開会中におけます当委員会にかかわります審査の概要と結果であります。詳細につきましては、会議録に整理いたしますので、ご覧いただきますようお願いいたします。

以上で総務常任委員会委員長報告を終わらせていただきます。ご清聴ありがとうございました。

○議長（中西和夫君） 次に、日程4、予算決算常任委員長報告について、予算決算常任委員長の審査結果報告を求めます。7番、嶋田委員長。

○予算決算常任委員長（嶋田善行君） 3月4日、7日、8日の3日間にわたり、本会議より付託されました平成23年度一般会計及び各特別会計の7議案の審査、そして3月14日には補正予算に伴います5議案の審査を行いましたので、その概要と結果についてのご報告をいたします。

まず最初に、審議の結果については、当委員会に付託されました12議案すべてが満場一致で原案どおり可決すべきものと決しておりますことをご報告いたしておきます。

それでは、議案第10号 平成23年度斑鳩町一般会計予算についてであります。予算総額は、77億7,000万円であり、歳入としまして、町税28億7,850万円、地方譲与税6,020万円、地方消費税交付金1億7,510万円、地方特例交付金4,380万円、地方交付金20億4,450万円、分担金及び負担金1億1,742万2,000円、使用料及び手数料2億5,725万5,000円、国庫支出金8億1,318万5,000円、県支出金3億9,789万7,000円、繰入金8,000万円等であります。

次に、歳出であります。第1款議会費は、1億3,968万8,000円で、町議会議員年金制度の廃止に伴い公費負担の共済費が大幅に増加したことにより、前年比41.6%の増であります。

第2款総務費は、9億952万9,000円を計上。その主な取り組みは、友好都市

交流の推進、地域集会所施設整備の支援、（仮称）地域交流館の整備、OA化の推進、新公金収納方法の導入、住民基本台帳事務等であり、前年比7.0%の増であります。

第3款民生費は、24億7,928万8,000円を計上。主な取り組みは、子ども手当の支給、地域子育て支援センターの運営、更正医療費の給付、重度障害者（児）日常生活用具の給付、重度心身障害者等福祉年金の支給、障害者介護給付・訓練等給付費の支給、国民健康保険事業への支援、子ども医療費の助成、重度心身障害老人等医療費の助成等で、前年比4.5%の増であります。

次に、第4款衛生費は、9億3,738万7,000円を計上。主な取り組みは、日本脳炎予防接種、細菌性髄膜炎予防接種、小児用肺炎球菌ワクチン予防接種、子宮頸がんワクチン予防接種の実施、妊婦一般健康診査、乳幼児訪問の実施、バイオマス利活用の推進、可燃ごみ積みかえ施設の整備等で、前年比7.3%の増であります。

第5款農林水産業費は、1億320万2,000円で、主な取り組みは、高安農道、幸前農道、東里農道の整備等で前年比7.5%の減であります。

第6款商工費は、9,049万3,000円を計上。前年比1.8%の増であります。

第7款土木費は、8億1,209万5,000円を計上。その主な取り組みは、景観形成作物の栽培、交通量調査の実施、道路の新設改良、橋梁環境の整備、JR法隆寺駅周辺整備の推進、水路の改修等で、前年比4.4%の増であります。

次に、第8款消防費は、3億4,592万9,000円で、消防車両の更新、災害物資の備蓄等で、前年比6.1%の増であります。

第9款教育費は、8億8,152万円を計上。その主な取り組みは、町指定文化財候補の調査、文化財活用センターの管理・運営・充実、公民館教室の開催、公民館の充実、図書館サービスの充実、校舎の耐震補強、小・中学校講師の配置、幼稚園エアコン整備、小・中学校の要保護・準要保護児童生徒学用品等の援助等で、前年比7.5%の増であります。

第10款災害復旧費は、400万6,000円で、野外活動センターの災害復旧費として400万円を計上。

第11款公債費は、10億2,686万3,000円で、元金として8億4,649万円、利子として1億8,037万3,000円を計上。

第12款予備費として、4,000万円を計上。

以上が一般会計の概要であります。

続きまして、議案第11号 平成23年度斑鳩町国民健康保険事業特別会計予算についてであります。予算総額は、29億1,150万円で、歳入としまして、国民健康保険税で7億1,360万3,000円、国庫支出金で7億1,341万4,000円、療養給付費等交付金で8,330万6,000円、前期高齢者交付金で7億4,915万5,000円、県支出金で1億3,559万3,000円、共同事業交付金で3億562万4,000円、繰入金で2億775万1,000円等であります。

支出としまして、保険給付費として20億2,335万円であり、これは本特別会計の約70%を占めています。次に、後期高齢者支援金等として3億3,165万8,000円、介護納付金1億5,057万円、共同事業拠出金3億767万6,000円、保健事業費2,881万5,000円等であります。

続きまして、議案第12号 平成23年度斑鳩町大字龍田財産区特別会計予算についてであります。予算総額は336万7,000円であり、歳入としては、前年度繰越金336万5,000円と利子2,000円であります。歳出として、池の維持管理費として43万6,000円であります。

次に、議案第13号 平成23年度斑鳩町公共下水道事業特別会計予算についてであります。予算総額は12億8,430万円とするもので、歳入としまして、分担金及び負担金として接続件数170件を見込み1,700万円、下水道使用料等として8,913万7,000円、国庫支出金として3億5,000万円、一般会計からの繰入金として4億413万7,000円、町債4億2,130万円等であります。

支出としましては、施設管理費として4,772万6,000円、新設幹線管渠の整備費として7億7,600万円、公債費として、元金2億3,160万円、利子1億8,457万4,000円の計4億1,617万4,000円等であります。また、継続費として、23年度から25年度の3年間で総額8億円の岡本汚水幹線工事に着手するため、平成23年度は7,700万円、24年度は4億3,260万円、25年度は2億9,040万円を計上。

続きまして、議案第14号 平成23年度斑鳩町介護保険事業特別会計予算についてであります。予算総額は16億7,260万円であり、歳入として、保険料3億4,705万8,000円、国庫支出金3億3,417万9,000円、支払基金交付金4億7,929万4,000円、県支出金2億4,213万2,000円、繰入金2億6,978万5,000円等であります。歳出としまして、介護給付費として15億8,6

56万5,000円、地域支援事業費4,155万7,000円等であります。

次に、議案第15号 平成23年度斑鳩町後期高齢者医療特別会計予算についてであります。予算総額は2億8,550万円であり、歳入として後期高齢者医療保険料2億2,879万3,000円、繰入金として5,572万2,000円等であります。歳出の主なものは、後期高齢者医療広域連合納付金として2億7,928万8,000円であります。

次に、議案第16号 平成23年度斑鳩町水道事業会計予算についてであります。収益的収入の予定額として水道事業収益計7億2,925万1,000円、収益的支出の予定額として水道事業費用計7億2,757万4,000円、資本的収入の予定額として計1億5,423万5,000円、資本的支出の予定額として計3億5,316万7,000円として詳細に説明がなされております。

以上が23年度当初予算の概要説明であります。

委員からは、一般会計にあつては各款ごとに、また特別会計にあつてはその説明の都度、前年度と対比し増減の大きい事業についての質問や、あるいは事業の根幹にかかわる町の考え方や取り組み姿勢等についてなど約200問ほどにわたる質疑や要望がいたされていますが、時間の都合上省略させていただいたこと、また表決を行う前に委員から、理事者の今後の行政への取り組みについて特段の要望がなされたことを申し添えておきます。

続きまして、14日に開催いたしました予算補正に伴う本会議からの付託案件5議案の審査についてであります。

議案第5号 平成22年度斑鳩町一般会計補正予算（第9号）について、議案第6号 平成22年度斑鳩町国民健康保険事業特別会計補正予算（第4号）について、議案第7号 平成22年度斑鳩町公共下水道事業特別会計補正予算（第3号）について、議案第8号 平成22年度斑鳩町介護保険事業特別会計補正予算（第3号）について、議案第9号 平成22年度斑鳩町水道事業会計補正予算（第2号）についての5議案は、閉会中に報告を受けました内容と変わりがないため、本定例会初日の委員長報告してありますとおりでありますので、内容の詳細につきましては省略させていただきます。

なお、議案第5号の一般会計補正予算につきましては、委員より、県支出金の緊急雇用創出事業（新）と同じく県支出金の緊急雇用創出事業補助金の追加について当初からの経過の説明、また議案第9号の水道事業会計補正予算で、利率6%程度の企業債は残

っているか等の質問がいたされました。

続きまして、各課報告事項としまして、試行的に導入している新公会計制度による「財務書類4表」について報告があり、委員より、地方債残高についての町の考え方について質問がいたされました。

以上が当委員会の審査の概要報告であります。詳細につきましては、会議録をご覧ください。ただきますようお願いいたします。ご清聴ありがとうございました。

○議長（中西和夫君） 以上で各委員長の報告が終わりました。

これより付議順序に従いまして表決を行ってまいります。

議案第1号 特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例についてをお諮りいたします。本案については、質疑、討論を省略し、委員長報告どおり可決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（中西和夫君） 異議なしと認めます。よって議案第1号につきましては、満場一致で可決いたされました。

続いて、議案第2号 斑鳩町老人医療費助成条例の一部を改正する条例についてをお諮りいたします。本案については、質疑、討論を省略し、委員長報告どおり可決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（中西和夫君） 異議なしと認めます。よって議案第2号については、満場一致で可決いたされました。

続いて、議案第3号 斑鳩町心身障害者医療費助成条例の一部を改正する条例についてをお諮りいたします。本案については、質疑、討論を省略し、委員長報告どおり可決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（中西和夫君） 異議なしと認めます。よって議案第3号については、満場一致で可決いたされました。

続いて、議案第4号 斑鳩町景観条例の一部を改正する条例についてをお諮りいたします。本案については、質疑、討論を省略し、委員長報告どおり可決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（中西和夫君） 異議なしと認めます。よって議案第4号については、満場一致で可決いたされました。

続いて、議案第5号 平成22年度斑鳩町一般会計補正予算（第9号）についてをお諮りいたします。本案については、質疑、討論を省略し、委員長報告どおり可決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（中西和夫君） 異議なしと認めます。よって議案第5号については、満場一致で可決いたされました。

続いて、議案第6号 平成22年度斑鳩町国民健康保険事業特別会計補正予算（第4号）についてをお諮りいたします。本案については、質疑、討論を省略し、委員長報告どおり可決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（中西和夫君） 異議なしと認めます。よって議案第6号については、満場一致で可決いたされました。

続いて、議案第7号 平成22年度斑鳩町公共下水道事業特別会計補正予算（第3号）についてをお諮りいたします。本案については、質疑、討論を省略し、委員長報告どおり可決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（中西和夫君） 異議なしと認めます。よって議案第7号については、満場一致で可決いたされました。

続いて、議案第8号 平成22年度斑鳩町介護保険事業特別会計補正予算（第3号）についてをお諮りいたします。本案については、質疑、討論を省略し、委員長報告どおり可決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（中西和夫君） 異議なしと認めます。よって議案第8号については、満場一致で可決いたされました。

続いて、議案第9号 平成22年度斑鳩町水道事業会計補正予算（第2号）についてをお諮りいたします。本案については、質疑、討論を省略し、委員長報告どおり可決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（中西和夫君） 異議なしと認めます。よって議案第9号については、満場一致で可決いたされました。

続いて、議案第10号 平成23年度斑鳩町一般会計予算についてをお諮りいたします。本案については、質疑、討論を省略し、委員長報告どおり可決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（中西和夫君） 異議なしと認めます。よって議案第10号については、満場一致で可決いたされました。

続いて、議案第11号 平成23年度斑鳩町国民健康保険事業特別会計予算についてをお諮りいたします。本案については、質疑、討論を省略し、委員長報告どおり可決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（中西和夫君） 異議なしと認めます。よって議案第11号については、満場一致で可決いたされました。

続いて、議案第12号 平成23年度斑鳩町大字龍田財産区特別会計予算についてをお諮りいたします。本案については、質疑、討論を省略し、委員長報告どおり可決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（中西和夫君） 異議なしと認めます。よって議案第12号については、満場一致で可決いたされました。

続いて、議案第13号 平成23年度斑鳩町公共下水道事業特別会計予算についてをお諮りいたします。本案については、質疑、討論を省略し、委員長報告どおり可決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（中西和夫君） 異議なしと認めます。よって議案第13号については、満場一致で可決いたされました。

続いて、議案第14号 平成23年度斑鳩町介護保険事業特別会計予算についてをお諮りいたします。本案については、質疑、討論を省略し、委員長報告どおり可決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（中西和夫君） 異議なしと認めます。よって議案第14号については、満場一致で可決いたしました。

続いて、議案第15号 平成23年度斑鳩町後期高齢者医療特別会計予算についてをお諮りいたします。本案については、質疑、討論を省略し、委員長報告どおり可決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（中西和夫君） 異議なしと認めます。よって議案第15号については、満場一致で可決いたしました。

続いて、議案第16号 平成23年度斑鳩町水道事業会計予算についてをお諮りいたします。本案については、質疑、討論を省略し、委員長報告どおり可決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（中西和夫君） 異議なしと認めます。よって議案第16号については、満場一致で可決いたしました。

続いて、認定第1号 町道認定についてをお諮りいたします。本案については、質疑、討論を省略し、委員長報告どおり認定することにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（中西和夫君） 異議なしと認めます。よって認定第1号については、満場一致で認定いたしました。

ここでお諮りいたします。皆さんのお手元に配付いたしております追加日程1、同意第8号 斑鳩町教育委員会委員の任命について同意を求めることについて、追加日程2、発議第1号 奈良社会保険病院の公的機関としての存続のため、公的存続法の早期成立を求める意見書について、追加日程3、発議第2号 医師、看護師、介護職員の大幅増員と夜勤改善で安全・安心の医療・介護を求める意見書についてを日程に追加し、日程の順序を変更し先に審議することにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（中西和夫君） 異議なしと認めます。よって追加日程1、同意第8号、追加日程2、発議第1号、追加日程3、発議第2号を日程に追加し、日程の順序を変更し先に審議することに決しました。

それでは、追加日程1、同意第8号 斑鳩町教育委員会委員の任命について同意を求

めることについてを議題といたします。

理事者の提案説明を求めます。乾総務課長。

(清水総務部長 退席)

○総務課長(乾 善亮君) それでは、同意第8号 斑鳩町教育委員会委員の任命について同意を求めることについてでございますけれども、現教育長である教育委員会委員の栗本裕美氏が本年3月31日付をもって委員を辞職されることから、その後任として清水建也総務部長を教育委員会委員に任命いたしたく議会の同意を求めるものでございます。

それでは、議案書を朗読いたします。

同意第8号

斑鳩町教育委員会委員の任命について同意を求めることについて

標記について、下記の者を斑鳩町教育委員会委員に任命したいので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条第1項の規定により、議会の同意を求めます。

平成23年3月18日提出

斑鳩町長 小城利重

記

住 所 北葛城郡王寺町畠田7丁目7番4号

氏 名 清水建也

生年月日 昭和30年2月13日

同氏の経歴につきましては、主な略歴として次のページに記載しておりますが、朗読につきましては省略をさせていただきます。

なお、同氏の委員としての任期につきましては、中央教育行政の組織及び運営に関する法律第5条の規定によりまして、前任者の在任期間となっておりますことから、平成23年10月26日までの任期となります。

以上で説明とさせていただきますが、何とぞ満場一致で原案どおりご同意いただけますようお願いを申し上げます。

以上でございます。

○議長(中西和夫君) お諮りいたします。同意第8号については、質疑、討論を省略し、原案に同意することにご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長（中西和夫君） 異議なしと認めます。よって同意第8号については、満場一致で同意いたされました。

（清水総務部長 着席）

○議長（中西和夫君） 続いて、追加日程2、発議第1号 奈良社会保険病院の公的機関としての存続のため、公的存続法の早期成立を求める意見書についてを議題といたします。

提出者の説明を求めます。12番、辻委員長。

○厚生常任委員長（辻 善次君） それでは、議案書の朗読をさせていただきます。

発議第1号

奈良社会保険病院の公的機関としての存続のため、

公的存続法の早期成立を求める意見書について

標記について、地方自治法第109条第7項の規定により別紙のとおり提出し、議会の議決を求めます。

平成23年3月18日提出

厚生常任委員会

委員長 辻 善次

本意見書については、以前にも委員会発議で意見書を提出させていただきましたが、公的存続法が第174通常国会において、衆議院で可決されたものの参議院では会期不足から審議未了で廃案となりました。奈良県社会保険病院は、救急、小児救急医療、産科など地域医療にとっても重要な施設であることから、国に対し施設の存続を強く求めるものであります。

意見書の朗読については省略をさせていただきます。皆様のご賛同をよろしく願います。

○議長（中西和夫君） お諮りいたします。本案については、質疑、討論を省略し、原案どおり可決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（中西和夫君） 異議なしと認めます。よって発議第1号については、満場一致をもって可決いたされました。本意見書は、関係機関に送付いたします。

ただいまの発議第1号の可決により、陳情第1号については採択されたものとみなします。

続いて、追加日程 2、発議第 2 号 医師、看護師、介護職員の大幅増員と夜勤改善で安全・安心の医療・介護を求める意見書についてを議題といたします。

提出者の説明を求めます。12番、辻委員長。

○厚生常任委員長（辻 善次君） それでは、初めに議案書の朗読をさせていただきます。

発議第 2 号

医師、看護師、介護職員の大幅増員と夜勤改善で
安全・安心の医療・介護を求める意見書について

標記について、地方自治法第 109 条第 7 項の規定により別紙のとおり提出し、議会の議決を求めます。

平成 23 年 3 月 18 日提出

厚生常任委員会

委員長 辻 善 次

本意見書については、住民が安心して治療を受けられる医療体制の充実を求め、国に対して強く求めるものであります。

本意見書の朗読については省略をさせていただきます。皆様方のご賛同をよろしくお願いたします。

○議長（中西和夫君） お諮りいたします。本案については、質疑、討論を省略し、原案どおり可決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（中西和夫君） 異議なしと認めます。よって発議第 2 号については、満場一致をもって可決いたしました。本意見書は、関係機関に送付いたします。

ただいまの発議第 2 号の可決により、陳情第 2 号については採択されたものとみなします。

続いて、日程 5、広報発行常任委員会の閉会中の継続審査についてを議題といたします。

広報発行常任委員長から、委員会において審査中の事件について、斑鳩町議会会議規則第 75 条の規定により、お手元に配付いたしております申出書のとおり、閉会中の継続審査の申し出があります。

お諮りいたします。委員長からの申し出のとおり、閉会中の継続審査とすることにご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(中西和夫君) 異議なしと認めます。よって委員長からの申し出のとおり、閉会中の継続審査とすることに決定いたしました。広報発行常任委員会には、よろしくお願いをいたします。

以上をもちまして本日の議事日程はすべて終了いたしました。

ここで、今月末をもって退任されます栗本教育長のごあいさつをお受けいたします。

栗本教育長。

○教育長(栗本裕美君) 私は、このたび、3月31日をもって、教育長あるいは教育委員を退任させていただくことになりました。今日は、議員皆様方には、3月議会の最終日でお疲れでございますのに、議長さんをはじめ議員皆様方の温かいご配慮をいただき、この議場で退任のごあいさつをさせていただく機会を与えていただき、まことにありがとうございます。

私は、42年7月に斑鳩町役場に奉職させていただいてから今日まで43年9カ月斑鳩町職員として勤めさせていただき、十分な本町の発展に貢献出来たかどうかわかりませんが、自分に与えていただいた職責を忠実に務めてきたと思っております。

この43年間、福祉行政に約14年間、教育行政で教育長の期間を含めまして約30年間務めさせていただきました。この間、歴代の議長様をはじめ議員皆様方の温かいご支援、ご協力、また小城町長様はじめ副町長様のご指導、職員の皆様方のご支援、ご協力のおかげをもちまして、大過なく務めさせていただきました。深く感謝申し上げる次第でございます。

43年間、斑鳩町職員として勤めさせていただいたことを振り返りますと、色々なことが走馬灯のように頭の中を駆けめぐっています。どの仕事も大変重要で、学校や住民の皆様にとっておろそかに出来ない大事な仕事でございました。特に、昭和59年に開催されましたわかき国体では、国体室長として、斑鳩町で開催されましたレスリング少年の部の競技を運営させていただきました。その翌年にレスリング協会の役員の方、あるいは選手として出場された皆さん方によりまして、翌年から斑鳩町でレスリングの教室を開いていただきました。引き続いて今も、当時の選手の方が斑鳩町の少年レスリングの指導をしていただいております。多くの子どもたちが、この活動をいたしているところがございます。青少年の健全育成に取り組んでいただいているところがございます。わかき国体の成果を今に引き継いでいただいていることに感謝をしているところ

でございます。この子どもたちの中から、将来国体選手として成長してくれることを願っているところでございます。

また、昭和60年に藤ノ木古墳の発掘調査で、素晴らしい世界に類を見ない鞍金具等多くの馬具類が発見されまして、世界中から注目されたことを思い出します。私が一番印象に残っておりますのは、考古学博士の故末永雅雄先生が、公民館の一室で鞍金具の後輪をご覧になって、随分長い間何も言わずにその鞍金具を見入っておられました。横から言葉をかけられるような状況ではございませんでした。その時初めて、素人ながら、大変なものが発見されたのだという認識をいたしたところでございます。

また、平成10年4月1日から、小城町長様から教育長にという命を受け、議員皆様方のご同意をいただきまして、浅学非才の私が、自身の能力を顧みず教育長という要職につかせていただきました。教育長は何をするのか、何をしなければならないのか、これでいいのか、ほかに方法はないのか、日々自問自答の日を送りながら今日まで教育行政に取り組んでまいりました。小城町長様をはじめ議員皆様方のご指導やご支援、ご協力によりまして今日まで務めさせていただきました。

私は、小城町長様の教育施策を、教育委員会制度の意義であります教育行政の中立性と安定性、あるいは教育行政と一般行政の調和等を教育行政の推進の基本に置き、今日まで町の教育行政を進めてまいりました。その間、小学校へのコンピュータの導入、給食食器の磁器食器への変更、藤ノ木古墳の整備等そのときの教育課題に教育委員の皆様方と共に取り組んでまいりました。

特に、藤ノ木古墳の整備では、厳しい財政状況でありましたけれども、小城町長様には藤ノ木古墳の整備を優先していただきまして、困難な要望にもご理解いただき、おかげで平成20年3月に藤ノ木古墳の整備が完了いたしました。また、藤ノ木古墳のガイダンス機能を有した斑鳩町文化財活用センターが、平成22年3月に完成いたしました。私にとりまして、藤ノ木古墳の発見から整備の完成のときに教育長として藤ノ木古墳の整備にかかわらせていただいたことは、感慨深く感謝の気持ちでいっぱいでございます。

また、21年度から他の市町村に先駆けて小学校1年生に30人学級を導入し、22年度には小学校1年生から3年生までと中学校1年生に30人学級を実施していただきました。小城町長様には、斑鳩の子どもたちの学力向上と教育環境や教育条件の改善に取り組んでいただきました。私は、町長様の教育に対します熱い思いを受けまして、斑

鳩町の子どもたちの学力の向上と人格形成への取り組みをより一層強化し、聖徳太子の「和をもって貴しとなす」という教えを道徳教育の中に取り入れ実践してまいりました。その結果、以前にもご報告申し上げましたように、子どもたちは落ち着いて学習に取り組む姿勢が見えてまいりました。斑鳩の子どもたちは、大変幸せでございます。そして、こうした教育環境の中で教育長という職務につかせていただきまして、私自身にとりましても大変幸せでございました。教育長に任命いただきました小城町長様や同意していただきました議員皆様方に、心より感謝を申し上げます。ありがとうございました。

議員皆様には、4年に1度の選挙という大事な時期でございます。立候補されます皆様方が全員ご当選されまして、斑鳩町の発展のために小城町長と共に活躍されることを祈念申し上げます。

後になりましたが、去る3月11日に発生いたしました東北関東大震災におきまして、甚大な被害に遭われました皆さんや復興に昼夜問わずかかわっていただいている方々に慎んでお見舞いを申し上げますと共に、一日も早い復興を祈念申し上げ、私に出来ることを支援してまいりたいと思っております。

最後に、住民の一人として、斑鳩町で住まいいたしますので、これからも変わらず親しくご厚情を賜りますようお願いを申し上げます。小城町長様、議長様、議員皆様、池田副町長様や職員皆様方の温かいご支援、ご協力を賜りましてありがとうございました。厚く御礼を申し上げます。

皆様方のますますのご健康、ご健勝とご多幸、そしてご活躍をお祈りいたしまして退任のごあいさつとさせていただきます。本当に長い間ありがとうございました。（拍手）

○議長（中西和夫君） 栗本教育長におかれましては、平成10年4月より教育長として13年の長きにわたり斑鳩町の教育行政の発展にご尽力をいただきましたこと、議会を代表いたしまして厚くお礼を申し上げます。退任をされましても、変わらぬご指導、ご鞭撻をいただきますようお願いを申し上げます。大変ご苦労さまでございました。

それでは、閉会に先立ちまして町長のあいさつをお受けいたします。小城町長。

○町長（小城利重君） 平成23年第1回町議会定例会の閉会に当たりまして、一言あいさつを申し上げます。

本会議の冒頭にも中西議長からございましたように、3月11日、午後2時46分、世界観測史上最大級のマグニチュード9.0の東日本大震災が起こり、東日本地域において甚大な被害があり、多くの被災者に対しお見舞いを申し上げますと共に、亡くなら

れました方々のご冥福を心よりお祈り申し上げます。復興に向け、斑鳩町といたしましても、震災後速やかに義援金を募ると共に災害用備蓄品の提供を行いました。今後、さらに職員の派遣をも含め必要な支援を行い、被災地の一刻も早い復興、再建を支援してまいります。

本定例会には、特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例についてをはじめ平成23年度一般会計予算など28議案を提出させていただきました。また本日追加議案として提出いたしました同意第8号 斑鳩町教育委員会委員の任命について同意を求めることについても、議員皆様には、去る2月25日から本日までの22日間にわたり、慎重かつ熱心にご審議を賜り、いずれの議案につきましても温かいご配慮により原案どおりご承認賜りましたことに対しまして、深く感謝を申し上げますと共に厚くお礼を申し上げます。

特に、さきの定例監査報告及び本会議並びに各委員会におきまして賜りましたご意見、指摘事項につきましては、真摯に受けとめ、今後の行政運営を進めます中で十分に配慮し、さらに合理的、効果的な行政運営に反映してまいりたいと考えております。

平成23年度予算につきましては、第4次総合計画のまちづくりの基本的な考え方があります。住民皆様との協働による自立的なまちづくりを掲げ、施策の実現に向けて予算編成を行ったところであります。これらの諸施策の推進に当たっては、議員皆様方のご意見等を十分お伺いしながら、「ともに生き、ともに育むまち 歴史と文化がくらしの中に息づく“新斑鳩の里”」の実現に向け、職員共々一丸となって取り組んでまいりますので、ご理解、ご協力をいただきますようよろしくお願い申し上げます。

なお、桜祭能につきましては、担当委員会で4月3日開催する説明を行いました。今日の地震による被害状況を考え、今年は中止することといたしましたので、この場をかりて報告させていただきます。

また、この定例会には、議員皆様方にとりましても任期最後の議会であります。この4年間町行政の進行に温かいご支援、ご協力を賜りましたことに厚くお礼を申し上げます。議員皆様におかれましては、それぞれのお立場でご活躍していただきますようお願い申し上げます。特に、浦野議員におかれましては、今期で町議会を去られることになり、議員活動等に敬意を表しますと共に、今日までの町行政発展にご尽力を賜りましたことについて、この場をおかりいたしまして厚くお礼を申し上げます。

3月半ばも過ぎ日一日と温かくなってまいりましたが、まだ肌寒い日もあるようで、

議員の皆様方にはくれぐれもお体をご自愛くださいますようご祈念申し上げ、お礼方々本定例会の閉会のごあいさつとさせていただきます。ありがとうございました。

○議長（中西和夫君） それでは、平成23年第1回定例会の閉会に当たり一言ごあいさつを申し上げます。

去る2月25日の開会以来本日までの22日間の会期中、議員皆様には終始熱心にかつ精力的にご審議を賜り、ここに厚くお礼を申し上げます。本定例会は、4月29日の任期満了を控えての最終の議会となります。議員皆様、また理事者の皆様のおかげをもちまして議事運営も円滑に進行し、本日無事終了することが出来ました。心から厚くお礼を申し上げます。町におかれましては、これまで本会議や各委員会を通じ各議員から述べられました意見等を十分に踏まえて、町政発展のために一層のご尽力をいただきますようお願いをいたします。

議長在任中は、不行き届きの点多々ありましたにもかかわらず、議員皆様、また町理事者の皆様方のご協力のおかげをもちまして議長の重責を果たすことが出来ました。高いところからではございますが、心から感謝とお礼を申し上げます。どうもありがとうございました。

最後になりましたが、議員皆様、理事者の皆様方のご健勝、ご多幸をご祈念申し上げまして、簡単ではございますが閉会に当たりましてのごあいさつとさせていただきます。

これをもって、平成23年第1回斑鳩町議会定例会を閉会いたします。どうもありがとうございました。

（午後4時20分 閉会）